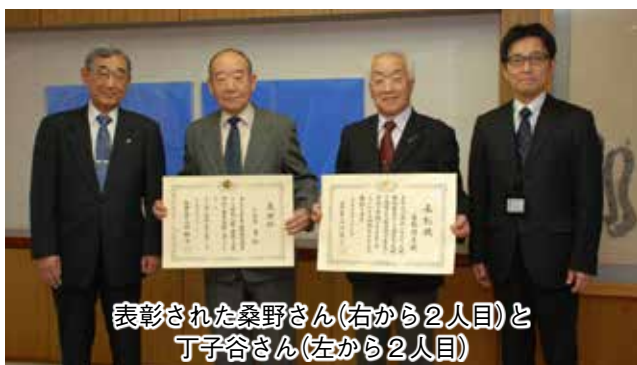


人権擁護委員法務大臣表彰 退任人権擁護委員感謝状伝達式



表彰された桑野さん(右から2人目)と
丁子谷さん(左から2人目)

10月16日に法務省大会議室（東京都千代田区）で行われた人権擁護委員法務大臣表彰式において、桑野邦夫さん（脇元在住）が表彰され、10月23日には市長公室で、青森地方法務局五所川原支局長千葉聖浩氏より表彰状が授与されました。桑野さんは、通算で17年間、人権擁護活動に携わり、その功績が認められ、「皆さんの協力があってこそ、今日受賞することができました。皆さんに感謝したいと思います」と語りました。

また、10月1日付けで人権擁護委員を退任した丁子谷勇さん（相内在住）に法務大臣感謝状が贈られました。丁子谷さんは、12年間と長きにわたって、人権擁護活動に携わり、その功績が認められ、「光栄に思っています。微力ながら、お手伝いできたのではないかと思います。特に同志の皆さんがよかったので、頑張れたと思います」と語りました。

防火意識を高めよう



一日消防官の左から三和さん、三上さん、
川島さん、秋元さん、中村さん

10月16日から22日まで、秋の火災予防運動が県下一斉に行われました。消防本部、各消防署では、火災予防のPRのため、街頭防火パレードを行ったほか、防火ポスター、のぼり旗、立看板等の掲示や車両巡回広報を実施しました。

10月18日には、一日消防官に任命された三和太陽さん（五高）、三上拓海さん（五工高）、川島凌希さん（五農高）、秋元映輝さん（五商高）、中村龍雅さん（五一高）が北川総務部長を訪問し、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、家庭および職場での防火安全対策を呼びかけました。

青森県クラブユースサッカー(U-14) 新人大会優勝



優勝したFCトゥリオニーの選手の皆さん

10月7～9日に弘前市岩木青少年スポーツセンターで行われた青森県クラブユースサッカー（U-14）新人大会で優勝した「FCトゥリオニー」の選手の皆さんが10月30日、長尾教育長を訪問しました。

FCトゥリオニーは、予選リーグを3戦全勝で突破し、決勝トーナメントも勝ち上がり、決勝ではリベロ津軽SCと対戦。3-2の接戦を制して初優勝しました。

横嶋宏監督が、教育長に大会の報告をした後に選手22人が、一人一人大会での成果と今後の抱負を語りました。高橋伯主将（木造中2年）は、「今大会、ケガで出場できなかったが、声を出してチームをサポートできた。早くケガを直して、大会に出場したい」と意気込みを語りました。

消防団車両が更新されました



今回更新された消防車両

10月24日、五所川原消防署において、消防団車両の引渡式が行われました。五所川原地区第2分団（三ツ谷猫淵）、金木地区第2分団（藤枝）、第4分団（鍛冶町）の可搬式ポンプ付軽積載車が更新され、団長から、地域防災の要として、消防力の向上に努めるよう激励を受けました。

式終了後、団員は積載された装備を確認後、放水訓練を実施し、最新の可搬ポンプの感触を確かめました。

なお、五所川原市消防団では随時、新団員を募集しています。

問 消防本部警防課 TEL35-2023